

# 2019年度 小笠原小学校グランドデザイン

校訓 「あかるく かしこく たくましく」

学校教育目標 「自分を大切にし、他者を大切にする児童」の育成

【学校像】

- (1) 明るく・楽しく・活気がみなぎる学校
- (2) どの子も個性が尊重され、いじめのない学校
- (3) 礼儀・規律正しい学校
- (4) きれいに整備された学校

【子ども像】

- (1) 労をいとわず働く子・「傍を楽にする」
- (2) 自分を明るく表現できる子
- (3) 進んで学ぼうとする子
- (4) 思いやりがあり、礼儀正しい子
- (5) 健康でたくましい子

【教職員像】

- (1) 子どもへの深い愛情を持つ教職員
- (2) 仕事に対する使命感と情熱を持つ教職員
- (3) 相互の理解と和が持てる教職員
- (4) 学級・学年・学校経営感覚に富んだ教職員
- (5) 報連相が徹底できる教職員
- (6) 保護者・地域と積極的に信頼関係作りを行う教職員

楡形地区小中学校 目指す人物像

「楡形から、世界に羽ばたき未来を拓くあやめっ子」

- ・ふるさとを愛し、未来を志向し、高い志で多種多様な世界に一步を踏み出す児童生徒の育成
- ・思いやりの心を持ち、学び合いながら対話力を高め、共生し共創できる人間性豊かな児童生徒の育成

【2019年度学校経営目標】

心を揃えて高め合い磨き合い鍛え合う学校

心を揃えて高め合う

- ・自らの思いを伝え、聞き、学び、高め合う子
- ・義務教育を見通し教師力の向上を図り学びの質を高める教師

- ・「主体的・対話的で深い学び」実現に向けた授業改善
- ・家庭学習カードを活用した自主学習の意欲の喚起と定着
- ・小中連携による相互理解の推進

児童アンケート

「考えや意見を発表できますか」  
肯定意見 75.4%→80%

心を揃えて磨き合う

- ・自分を見つめる行動と心を動かす言葉で進んで磨き合う子
- ・相手を思いやる言動を実践し心に寄り添い心を磨く教師

- ・「あいさつ」「返事」「謝意」等心を動かす言葉の習慣化
- ・「くつ揃え」「無言清掃」等黙働で脚下照顧の心を育成
- ・互いの違いを認め合う集団作り

児童アンケート

「すすんで挨拶をしていますか」  
肯定意見 84.6%→90%

心を揃えて鍛え合う

- ・めあてに向かって挑戦しやりぬき鍛え合う子
- ・安全安心の意識を持ち子供たちを鍛える教師

- ・学級や個人の目標を設定し体力向上を図る活動の推進
- ・児童会による集団づくりの主体的取組への支援
- ・健康・安全等自己管理能力育成

児童アンケート

「学年の取組を頑張りましたか」  
そう思う 77.2%→80%

☆小笠原小スタンダードの意識化と日常化

☆小笠原流礼法を基本とした所作の日常化

【小笠原小学校教育活動指導重点（経営重点）】

- (1) 心の教育の充実
- (2) 確かな学力の育成
- (3) 健康でたくましい心と体の育成
- (4) 安全教育・安全指導の充実
- (5) 一人ひとりを大切にしたい指導の充実
- (6) 特別支援教育の充実
- (7) 言語活動の充実
- (8) 食育及び福祉・環境・情報・キャリア教育の推進
- (9) 異年齢集団の育成
- (10) 地域に根差した教育の推進

2019年度山梨県学校教育指導重点

【山梨スタンダード】

- ①授業のめあてを示す
- ②言語活動を取り入れる
- ③話や発表に耳を傾ける
- ④ノートを取る
- ⑤学んだことを活用する
- ⑥めあての評価をする
- ⑦宿題と課題が結びつく

【学びの甲斐善八か条】

- ①学びの大切さを知る
- ②学びの計画を立てる
- ③学んだことを伝える
- ④学びの土台を作る
- ⑤疑問を持つ
- ⑥学びを生かす
- ⑦体力をつける
- ⑧生活習慣を身に着ける

南アルプス市教育大綱

山梨県教育振興基本計画

山梨教育大綱